



市政に対するご意見・ご要望や生活相談などお気軽にお寄せください！

インフル予防接種助成拡充へ

かばさわ議員は、第3回定例会において議案質疑を行ないました。インフルエンザ予防接種助成等の新型コロナウイルス対策予算や子どもルーム民間委託予算等について質疑しました。

インフルエンザ予防接種ワクチンの確保状況について、また償還払い方式ではなく現金支給方式で市民利便向上すべきと指摘し、子どもルーム民間委託については、質の向上に向けた取り組みとコロナ禍で指導員にも慰労金支給が必要と質しました。



インフルエンザ予防接種助成について（9月11日議案質疑）

●かばさわ議員 今回新たに市民向けインフルエンザ予防接種助成は10月～12月にかけて市民が接種する場合の助成を行なうものだが、助成内容と市民がどのように費用負担をする仕組みなのか、また子どもにおいては2回接種する場合の対応について示されたい。

◆保健福祉局長 今回の事業における助成金額は、接種費用から自己負担額1,800円を差し引いた差額について、上限3,000円まで本市が負担する。また、13歳未満の子供は2回接種となっており、2回の接種費用の合計金額を助成対象とする。

●かばさわ議員 今年度確保出来るインフルエンザワクチン数は前年度と比較して、どの程度確保できる見通しか。

◆保健福祉局長 国で今シーズンに供給されるインフルエンザワクチンの見込み量は昨年度から7%増加し、平成27年度以降で、最大の供給量となる見込み。また、実際に使用された量との比較では、使用量が最大だった昨年度と比較すると約12%多くなると見込まれている。

●かばさわ議員 今回医療機関でお支払いをして後日領収書を郵送して2か月後に支給される償還払い方式である。市民の利便性を考えても医療機関で統一した費用負担として支払う現物支給方式にすべきと考えるがどうか。

◆保健福祉局長 今回の助成の対象者は、子供から働き盛りの年代までも対象としている。市外の勤務地で接種する方にも幅広く事業を利用できるよう、市外の医療機関で接種した場合も考慮し、償還払いとした。

インフルエンザ予防接種助成



【1】助成対象者
定期接種対象外の生後6か月から
65歳未満の市民

【2】助成額
接種費用から1,800円を除いた額
(上限: 3,000円)

【3】補助対象期間
令和2年10月1日～12月31日の接種

新型コロナ対策予備費の活用について（9月11日議案質疑）

緑区内全ての小中学校を
訪問するかばさわ議員

●かばさわ議員 学校現場を訪問しての聞き取りやアンケート調査によると予備費で展開された学校トイレ清掃委託は感謝の声と共に、延長を望む声が複数寄せられている。学校現場での感染者も出ていることから、追加予備費を活用して学校トイレ清掃委託を引き続き施策展開すべきと考えるがどうか。

◆教育次長 トイレ清掃について、負担軽減のため本年6月29日から7月31日までの約1か月間、市立学校170校において業務委託を実施した。今後は換気やマスクの着用、清掃後の手洗い等を徹底した上で、段階的に児童生徒が適切に行えるよう指導していく。

子どもルーム民間委託の質向上を！指導員に慰労金を！

●**かばさわ議員** 私の地元住民から、社協による子どもルーム運営から民間事業者に委託されて以降、保育運営の質が低下し、子ども達が不安であり、元に戻してほしいという意見も寄せられている。社協で人材を確保するために更なる処遇改善を図ることと同時に民間事業者への質向上に向けた指導や支援に取り組むべき。

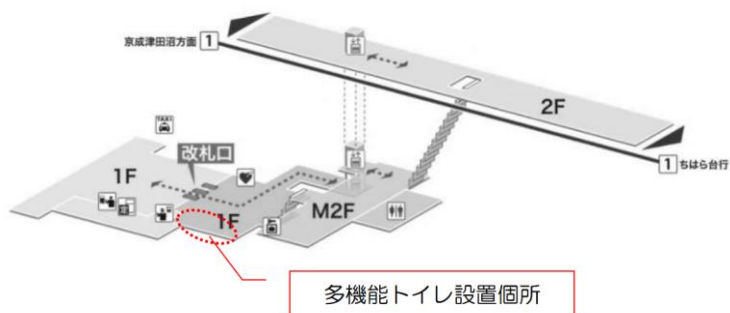
◆**こども未来局長** 本年4月に市社会福祉協議会指導員の処遇改善を実施し、指導員給与について月額8,500円、年額10万2,000円の増額を行った。運営事業者の質の向上については、今年度から新たに市職員が子どもルームの現場へ赴き、指導員から直接聞き取り等を実施するモニタリング調査を行うことで、運営状況の更なる把握に努めている。今後は、モニタリング結果を分析・検証することで、各運営事業者への必要な支援や的確な指導の実施につなげていきたい。



●**かばさわ議員** コロナ禍での感染という面では、学校よりも密になりやすい環境と言われるなか、必死で子ども達の居場所確保と保育を懸命に取り組む指導員や補助指導員に対して、札幌市は5万円、松戸市は6万円を市独自に慰労金として支給している。千葉市も子どもルーム指導員の確保と質の向上に向けて、コロナ慰労金を支給すべきと考えるがどうか。

◆**こども未来局長** 学校休校期間においては子どもルームの運営時間を通常時と同じく、放課後からの時間帯とすることで、学校よりも密になりやすい子どもルームの長時間にわたる開所を回避してきた。指導員への慰労金の支給は考えていないが、子どもルームにおける密の回避や、マスクや消毒液などの必要な物資の確保や支援などにより、引き続き指導員の働きやすい環境や利用児童を安心して預けられる環境づくりに努める。

前進 おゆみ野駅に多機能トイレ設置へ



2019年の議会質問において、かばさわ議員が求めてきた京成電鉄おゆみ野駅に多機能トイレ設置が進展します。改札口付近の1Fに多機能トイレが設置されます。

工事期間は2020年10月頃から12月頃まで、2021年1月頃から供用開始予定です。

引き続き、高額運賃、特に通学定期の割引率改善を粘り強く求めていきます。

前進 鎌取駅南口ロータリーに道路照明2基設置へ

2019年の議会質問でかばさわ議員が設置を求めてきた、鎌取駅南口ロータリーの身障者乗降場とバスロータリーに道路照明が2基設置されることになりました。今年度中に設置予定となります。引き続き、より安全でスムーズに送迎乗降が可能なロータリーとなるよう求めていきます。



Twitter



YouTube



日本共産党 千葉市議会議員 **かばさわ洋平**

【事務所】〒266-0005 千葉市緑区菅田町2-24-275 TEL 292-7764 FAX 308-7729

【自宅】〒266-0011 千葉市緑区鎌取町67-42 Email takumiuna@gmail.com

【日本共産党千葉市議団】 千葉市中央区千葉港1-1 TEL 043-245-5484

